

アイスになっていた神奈川県産みかん ～赤城乳業(株)「ガツン、とみかん」～

神奈川県産みかんを使用した「棒アイス」がある事をご存知だろうか。アイスクャンデー「ガリガリ君」でお馴染みの赤城乳業株式会社(埼玉県)は、みかん果汁・果肉 100% 使用の棒アイス「ガツン、と濃いみかん(期間限定商品)」に、神奈川県産みかん缶詰を使用した。また、温州みかん果汁・果肉 30% 使用の棒アイス「ガツン、とみかん(通年商品)」にも、神奈川県産みかんの缶詰が一部使用されている。

「ガツン、と」シリーズは、果肉がぎっしり入り、果物のジューシー感が味わえる事が特徴。1970年代、みかん缶詰を家庭の製氷器で凍らせて食べる夏の風物詩から着想を得て、1977年にアイスバー「みかんちょ」を販売したのが始まりだ。1998年には「ガツン、とみかん」にリニューアルしたロングセラー商品で、みかんの他に、ぶどう、桃、パイン、マンゴーなど、「缶詰フルーツ」を中心にシリーズ展開している。

果汁・果肉 100% 使用の「濃いみかん」は、2015年11月から12月の冬季限定で、大手コンビニで販売したところ大好評だったという。

同社では、神奈川県産みかんを使う理由を「神奈川は(工場のある)埼玉に近く、フレッシュな果肉が手に入るのも魅力。甘味と酸味のバランスも良い。顔の見える産地と安心して取り引きがしたかったので、産地を訪問し、栽培管理方法など説明も聞いている」と話す。缶詰なのにフレッシュ? という疑問には、「『缶詰』は輸送手段であって、保存手段とは考えていない。鮮度を保ったまま、すぐ製品化したい」と説明。「今後は、晩柑類の苦味を活かすなど、大人向けの商品も検討中。売上も好調なので、JAグループとの取引量を増やしたい」とコメントした。



赤城乳業(株)「ガツン、と」シリーズに、神奈川県産みかんの缶詰が使用されている



「ガツン、と濃いみかん」の断面。
みかん果肉が詰まっている。



赤城乳業(株)本社(深谷市)にて。
マルチパック(箱)は主に量販店で、バーアイスは主にコンビニで販売されている